

主な事業（公共工事）

NO	農政部	浅間家畜育成牧場草地・施設整備	
実施目的	<p>県内の酪農家戸数、乳用牛飼養頭数及び生乳生産量は減少傾向にあるため、本県酪農の維持発展に係る対策を施し、労働等の省力化による規模拡大、後継者確保等を図ることが急務となっています。</p> <p>県内酪農家が浅間家畜育成牧場へ乳用育成牛を預託することで、省力化や生産コストの低減が図れるほか、家畜市場からの後継牛購入と比較し安価に自家産の後継牛確保が行えるため、牧場への預託希望頭数は年々増加しており、牧場の受託可能頭数を超える預託要望となっています。</p> <p>しかしながら、現状の施設及び運営では、これ以上の増頭は不可能です。</p> <p>このため、浅間家畜育成牧場の基盤強化に資する整備を進め、受託頭数の増頭を図ることで、県内酪農家からの要望に応えるとともに、後継牛確保の面から酪農家の省力化、規模拡大を支援し、経営安定に貢献します。</p>		
規 模	R2事業費	546,483 千円（令和元 ～ 5年度 2,144,000 千円）	
	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度に実施する内容 <ol style="list-style-type: none"> 1 建設工事 <ul style="list-style-type: none"> 草地整備改良 29.0ha（切土・盛土による起伏修正） 施設用地造成整備 一式（切土造成、作業道整備、法面保護工） 鳥獣被害防止施設整備 5.9km（侵入防止柵整備） 飼料調製貯蔵施設整備 一式（飼料置場整備、飼料調製庫新築） 2 草地整備改良や牛舎等施設整備に係る測量調査設計 ・令和元 ～ 5年度に実施する内容 <ul style="list-style-type: none"> 草地整備改良 90.8ha、牛舎等農業用施設整備 6 棟ほか 		
発注・進行状況	令和2年度予定工事・委託は6月末までには発注完了の予定。		
完成時期	令和3年3月末（令和2年度工事・委託） 令和6年3月末（事業完成）		
効果等	<p>令和2年度は、草地整備改良、施設用地造成及び施設整備に着手することにより、受託牛の増頭に向けた基盤整備の進捗が図られます。</p> <p>また、侵入防止柵を早期に整備することにより、鳥獣被害の低減が期待されます。</p> <p>令和3年度以降は、年度実施計画に沿って草地整備改良や牛舎等の施設整備を行う予定です。整備が完了し、受託頭数が増頭されることで、県内酪農家の省力化や経営安定、規模拡大が可能となり、本県酪農の維持発展が図られます。</p>		
担当所属	畜産課	連絡先	027-226-3109
関連HP			